



今日の風  
 なんとなく軟らかい  
 まるでやさしい  
 乙姫様がほほを  
 なでて居るみたい  
 昨日のような  
 まるで鬼のような  
 ほほを突抜ける  
 台風のような風  
 おれ好でない  
 何時までもまって居る  
 やさしい風を

山崎 卓三(大浦)



湯沢 福治(大沢・90)

困炉裏困んで甘酒っコ飲んでサ  
 友と遊んだ夢の数  
 背中丸めて婆チャンが  
 餅っコ焼けたどホレ ケエケエ  
 昔ナ昔・昔・昔があつたどナ  
 あの婆チャンも今は亡い  
 誰を尋ねて影法師

何を笑うか梅の花  
 艱難心苦寒さに耐えて  
 春を待つのがダルマ坂  
 空しく流す泪があらば  
 我等草木に何故くれぬ  
 心貧しき人間様よ  
 芽でた 芽でたとまた笑う

「大浦の風」

みんなの  
 スペース

◆あて先・問い合わせ 山  
 028-1392 (住所不要) 山  
 田町役場総務課情報係 (電  
 82-3111内線417) へ。

「天婦ダルマ」

神の集える高千穂の  
 高峯風に身を砕き  
 名を変え身を変え三千年  
 衆生済度の道を読む  
 枕に立ちて一言葉  
 汝よくきけ「時を待て」  
 残して消える春霞み

やまだ文芸広場

此れの世に 生きる体を もちうれば  
 えきにあはねば ひもぢかるべし  
 昆 ユリ(織笠・84)

戦没者 慰霊大祭 静粛に  
 護国神社は 桜花満開なり  
 大川 ヒメ子(大沢・72)

肩に負う 荷の重さに 老い人は  
 皆くぐまりて タベを歩む  
 内館 洋一(飯岡・74)

苗植えし 田んぼのみどり 水に映ゆ  
 健やかに 育てと空に 親子鯉  
 沼崎 悦子(船越・75)

年齢より 衰へがたき 心かな  
 朝より竹の 騒めきを聞く

「おひらけ」  
 田の浜コミセンで  
 うたごえ喫茶を開催

新宿のうたごえ喫茶「ともし  
 び」の皆さんが山田にやって来  
 ます。みんなで一緒に歌いま  
 しょう。

▽日時 6月10日(土)  
 午後2時半〜4時  
 ▼場所 田の浜コミュニティセ



▽内容 ロシア民謡、懐かしい  
 歌、童謡などを歌います。  
 ▼入場料 無料  
 ◆問い合わせ 田の浜コミュニ  
 ティセンター (電 64-306  
 8) へどうぞ。

町長室から

6月は新緑の季節。木々が躍動し小鳥がさえずる、私の好きな月である。好きな理由にはもう一つある。それは毎年、ふる里山田同郷の会が行われるからでもある。一昨年は公務の関係で欠席したが、今回は新年度早々に、同会の堀合顧問より電話で出席依頼をいただいた。5月には小川会長が来町され、直接のご案内に加え、ふるさと納税もしていただいた。震災以降、会員の皆様よりたくさんのご支援をいただいている。故郷は遠きにありて思うもの。生まれ育った町が津波により壊滅的惨状を呈する中、NPO事件による混乱などもあり、遠く離れた地から山田を思ってくださいる皆さんにはご心配をおかけしてきた。そのような思いに伝えるためにもまちづくりを進めなくてはならない。東京で待つ皆さんと、ふる里の話題を山田弁で大いに語り合える日が間もなくやってくる。

山田町長 佐藤 信逸